

生活科学系コンソーシアム第3回総会 議事録

日時：平成22年9月18日（土） 10：30～12：30

場所：日本学術会議 5階 5-C 会議室（1）

出席者：

コンソーシアム構成10学会より会長、連絡担当者計11名

国際服飾学会（佐々井啓、増田美子）

日本栄養・食糧学会（鈴木恵美子）

日本家政学会（大竹美登利、石井克枝）

日本家庭科教育学会（鈴木敏子）

日本消費者教育学会（西村隆男、天野晴子）

日本調理科学会（津田淑江）

服飾文化学会（徳井淑子、大網美代子）（敬称略）

日本学術会議 健康・生活科学委員会 生活科学分科会委員6名

片山倫子、渋川祥子、西島基弘、春日文子、塚原典子、沖田富美子

（敬称略）

資料：添付資料 資料1 生活科学系コンソーシアム 名簿（2010.9.18現在）
資料2 生活科学系コンソーシアム 規則
資料3 生活科学系コンソーシアム第8回議事録 案
資料4 生活科学系コンソーシアム 平成21年度 活動報告
資料5 平成21年度収支決算報告及び監査報告
資料6 平成22年度収支予算（案）
資料7 第2回生活科学系博士課程論文発表会実施について
資料8 生活に必要な学びの充実をめざすネットワーク（仮
名称）の呼びかけ人ご承諾の依頼
別添資料 生活やものづくりに必要な学びの充実をめざす
ネットワーク

議事内容

1. 生活科学系コンソーシアム第8回議事録（案）の承認（沖田委員）
2. 21年度活動報告（沖田委員）
資料4により報告、承認された。
3. 21年度収支決算報告及び監査報告（塚原委員、春日委員）
資料5をもとに、20年度収支決算報告がなされ承認、引き続き監査報告
がなされ承認された。なお寄付金の項目をあらたに収入欄に追加、訂正する
こととする。
4. 22年度活動計画について（渋川副会長 佐々井運営委員）
・22年度は21年度経過報告にともない活動する。

- ・生活科学系博士課程論文発表会実施について資料7をもとに検討、討議した。以下に討議内容（予定を含む）を列記する。

開催日は：平成23年3月24日（木）

開催会場：日本女子大学 新泉山館

開催案内の発送先：できる限り研究科委員長宛とする

発表参加募集：平成23年1月31日とする

発表要旨提出締め切り：平成23年3月10日とする

発表後の交流会はできる限り実施する

2月初旬に運営委員会・生活科学分科会委員会を開催し、発表論文数等をつめる。

なお、「参加呼びかけの」の文書の訂正点については片山会長宛に10月末までにメールする

5. 22年度収支予算案（案）について（塚原委員）

会費口数の現状（口数増加の学会あり、現在49口となる）について説明のうち、22年度予算案が承認された。

6. 生活に必要な学びの充実をめざすネットワーク（仮名称）の呼びか人

御承諾の依頼について（片山会長、鈴木委員）

資料8にもとづき、経過報告と依頼の目的などの説明を受け、討議した。各構成学会の依頼に対する意見の徴収を実施したが、返答は栄養・食糧学会のみであった（栄養食糧学会としては不参加という意見）。

コンソーシアム委員会としては、資金の問題、規則（第4条①～⑤）などから即答は難しい。もし参加するとしても名義後援が妥当ではないかなどの意見がだされ、その可能性について伺うこととし、継続審議とした。

7. その他（塚原委員）

会費の入金と名簿の確認依頼

以上

2011年3月24日（木）生活科学系博士課程論文発表会 開催予定
（於）日本女子大学